

茶畠だより

八十八夜摘み

二〇二〇年三月二十日



今年も新茶の季節がやってきました。

今年のお茶

今年は三月の気温も暖かいため、お茶は順調に成長してくれている

と思います。

暖冬の影響からか、収穫の開始時期が毎年早まっているように感じます。

今年も美味しいお茶ができると感じています。

星正園のお茶

星正園のお茶は全てかぶせ茶です。

手間のかかる作業ですが、美味しいお茶を作るために全ての茶園で被覆をしています。仕上げ工程も自分で行つており、火入れには特にこだわりを持っています。

お茶本来の香りと味を感じてもらうため、新茶の火入れは特に慎重に行つています。

お茶の効果

お茶の効果は世界中で研究されており、一定の効果を証明している研究結果もたくさん存在します。

お茶特有の成分であるエピガロカテキンガレートは『インフルエンザ予防に効果がある』、テアニンには『免疫力を高める効果がある』などの研究結果が出ています。

一口ずつでも頻繁にお茶を飲む事で口内の乾燥を防ぐことにもなるため、多くの医師もお茶を飲む事をすすめる記事を先日拝見しました。

自分で出来る予防策の一つとしてお茶を飲んでも良いかもしれません。



二〇二〇年の八十八夜は五月一日です。

立春から数えて八十八日目のことを言います。季節の変わり目であるこの時期に摘んだお茶が一番おいしく、縁起が良いということから八十八夜摘みのお茶が出来きました。

お茶のイベント

全国のお茶屋の仲間が集まり熊本でイベントを開催しました。雨でしたが多くの方に来て頂き大盛況でした。美味しいお茶の淹れ方などを来場者にレクチャーしました。

新たな茶園

昨年より本格的に作業を進めていた新しい茶園にお茶植えを行いました。品種は『おくみどり』と『せいめい』を植えました。本格的にお茶摘みが出来るようにになるまでには五年かかりますが、美味しいお茶ができる事を祈つて管理を頑張ります。



初めて品評会に出品したところ、全国で十一番目という上位になりました。昨年は美味しい玉露が出来ましたので今年はどんなお茶になるか楽しみです。

